



左官工

技能者

近藤 吉竜さん(35)

株式会社藤原技研工業 / 入社19年目



仕上げの達人

塗りの技術が建物の美しさを決める



左官工

について聞いてみた

仕事内容は？

鏝(こて)という道具を使った「塗り」の技術により、建物の壁や床に固まる材料を塗り、きれいに仕上げる仕事です。利用する鏝の種類は様々で、塗る素材や用途に合わせて細かく使い分け、精密に作業することが求められる、まさに職人の手仕事です。

仕事のやりがいとは？

荒い壁を仕上げるのには何工程も必要です。根気強く手を加えて平滑になっていく姿を見ると、良くできたという達成感に満ちた気持ちになります。建物を美しく仕上げ、形として残るものになり、やりがいを感じます。

仕事の大変なところは？

使用する材料が重いものばかりです。床から持ち上げると腰が痛くなり、担いで上の階に運ぶと足がパンパンになります。服についた材料がなかなか取れないこともあります。体力のいる仕事、汚れる仕事でもあります。仕上がっていく姿を見ていると、自分が作り上げたという感動につながります。

「左官工」のすてきなところ

これはどんな風にできているのか？どうやって仕上げたのか？どんな鏝を使って塗ったのか？と、疑問に思ったことが解決すると楽しくなり、次はこうしようという発見もあります。



休みの日は何してる？

家族との思い出づくり！

子どもとの時間も大切にできます！

左官工のキャリアパス

(一例)

1年目

見習工

基礎的な技能・知識の習得

- 使用する材料を練る
- その日の作業を聞き、必要な準備をする

2~5年目

技能工

実際に建築物をつくる

- 仕上げの手順を見て覚える
- 一つの壁、床を段取りし、材料を練り下塗りから最後まで一人で仕上げる

【取得資格】

- 2級左官技能士
- 2級建築施工管理技士

8年目

作業主任

第一線で働き現場作業の指揮管理を行う

- 現場を任せられ、作業を行う。主に塗装の下地、壁紙の下地を左官材料で仕上げる
- 自分が中心となり、現場の作業員に指示をする

12年目

職長

作業・管理両面の実質的責任者となる

- 現場管理や工法、技術等について元請企業との協議、他職種との調整、作業員への指示等を行う

【取得資格】

- 1級左官技能士
- 1級建築施工管理技士

13~18年目

上級職長

現場のチェックを行う指導者になる

- 複数の現場を管理しながら作業員をまとめる
- 磨いた技術を現場で活かしつつ、後輩の教育を行う
- 現場の責任者同士で工事の進捗状況の打合せを行う

【取得資格】

- 登録左官基幹技能者

25年目

工事長

多くの現場を統括する最高責任者となる

- 今までの技術や知識を活かし、会社をまとめる